

## 日光白根山山行報告

【山行日】2017年7月17(月) 曇り後晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 4:00

【費 用】マイカー2台 : 2,100円

【メンバー】CL:鈴木、石川、伊藤、岩淵、  
大久保、梶内、島田、関、鶴見、藤原、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園P4:00＝

菅沼 P5:50/6:10～弥陀ヶ池 8:05/8:10～白根山

9:10/9:30～避難小屋 10:25/10:35～五色沼 10:50

～前白根山 11:40/12:20～五色山 13:10～

弥陀ヶ池 13:25/13:35～菅沼P15:05/15:15＝

栃木市運動公園P17:10



今年の梅雨は直前まで空模様があきりせず、山行を計画したCLは毎週天気にも悩まされた。今週も夏山トレーニング山行第4弾として、燧ヶ岳を計画したが会津や新潟方面の天気があきりしない。天気予報とにらめっこし、前日19時の天気予報を見てより天気が安定した日光白根山に変更した。



午後から雷雨の予報が出ていたので、朝4時に栃木市運動公園を出発した。

菅沼登山口駐車場に着き、駐車料金1000円を払い駐車する。すでに10台位駐車しており、中ほどの御神木の脇に車を止める。この時間でも菅沼茶屋のトイレが使用でき、トイレを済ませストレッチを行って出発する。駐車場の奥に向かって進み、案内板の所を右に進むと広葉樹の沢沿いの道になる。沢沿いに進み、右の斜面を戻るように登ると本格的な登山道を登るようになる。

コメツガやアスナロの針葉樹林帯の中、ジグザグの道を登ると平らな場所に出て最初の休憩をとる。衣服調整し、水分を補給したら登り始める。

ここからも針葉樹林帯の同じような道を登り、高度を少しずつ上げて行く。弥陀ヶ池まで0.9 Kmの標識を過ぎると、少し傾斜が緩くなり座禅山を巻くように進むと弥陀ヶ池に着く。池の畔を歩き木道の先が広場になっており、大休止してトマトや菓子を食べてエネルギーを補給する。ここから少し登ると座禅山の鞍部に出て、左に急な登りに入る。森林限界を越えると風が強くなり、ガスで視界が悪く何も見えない。



シャクナゲの群落を抜けると、ガレ場の急登になり登りがきつくなる。

振り返るとかろうじて弥陀ヶ池が望め、疲れた体を癒してくれた。

道は増々急になり、大きな岩の間を登り右に垂直な岩を登ると傾斜が緩くなる。細い岩の道を進み、少し平らな場所で休憩し風で寒いので上衣を着る。この少し先でいったん岩場を下り、登り返して大



きな岩の間を縫って登ると白根山山頂に着く。白根山は標高2578mあり、関東以北では最高峰の山である。晴れていれば360度の大展望が得られるが、あいにくガスっていて何も見えなかった。山頂は狭いので、記念写真を撮ったら山頂の先の安全な場所に移動し休憩する。パイナップルや菓子を食べながら、お互いに良く登れたねと称え合っていた。ここからいったん下って火口跡に登り返し、奥

白根神社を参拝してから避難小屋に向かう。火口の

南端からザレた砂礫の道をジグザグ下り、途中コマクサを見つけて大歓声が沸く。空も少しずつ晴れて来て、眼下に五色沼が見えるようになり元気が出る。樹林帯の急な坂道を下ると平らな道に出て、左に進むと赤い屋根の避難小屋に着く。小屋で小休止し、暑くなってきたので上衣を脱いだ。冷たいヤクルトで喉を潤し、五色沼に向かう。沢沿いにゆるやかに下り、まもなく広々とした草原を抜けると神秘的な五色沼に出る。五色沼の東岸を進み、前白根の標識の所から右に樹林帯を登って行く。ダケカンバの樹林帯の中、岩交じりの急坂を30分程登ると尾根に出て、左にさらに15分程登ると前白根山山頂に着く。記念写真を撮り、山頂の少し先の風があたらない場所でランチ



タイムとする。本日の山ご飯は、久しぶりに味噌ラーメンにした。ネギとマイタケを入れたヘルシー味噌ラーメンはなかなか美味だった。

ここから五色山に向かうが、空はすっかり晴れ五色沼を挟んで奥白根の溶岩ドームが素晴らしい。前白根山から五色山までの稜線歩きは、白根山の中でも最も見応えのある素晴らしいコースだと思う。

皆さんに絶景をじっくり楽しんでもらいながら歩き、「白根山はこんなに素敵な山なんですね」と



言われとても嬉しく思った。五色山から弥陀ヶ池に向かい、途中五色沼からの道と合流し右に少し下ると弥陀ヶ池に出る。ここで大休止し、持ってきた菓子が色々出てきた。ここからは来た道を下って行く。下りは皆さん余裕の表情で、会話も弾み夏山の話で盛り上がっていた。

最後は3姫がトイレで駆け足になったが、無事下山出来良い夏山トレーニング山行が出来た。

今週末からいよいよ夏山ビッグ山行が始まりま～～す！！